

塗装小委員会資料

2004.9.28

(社)日本鉄鋼連盟

1. (社)日本鉄鋼連盟の概要

昭和22年11月に発足

鉄鋼の健全な生産、流通、消費および貿易を促進し、もってわが国経済の発展と国民生活の向上に寄与することを目的に事業を展開

会員数133社

製造業者62社

販売業者65社

鉄鋼関連団体6団体

日本鑄鍛鋼会、普通鋼電炉工業会、全国厚板シャリング工業組合、亜鉛鉄板東部問屋組合、亜鉛鉄板西部問屋組合、全国コイルセンター工業組合

2. VOC排出施設の概要

塗装対象：建設、輸送機器、電気・機械機器用途等の鋼材

塗装施設対象：鋼材を塗装する施設

塗装施設を持つ事業所数：33社56事業所

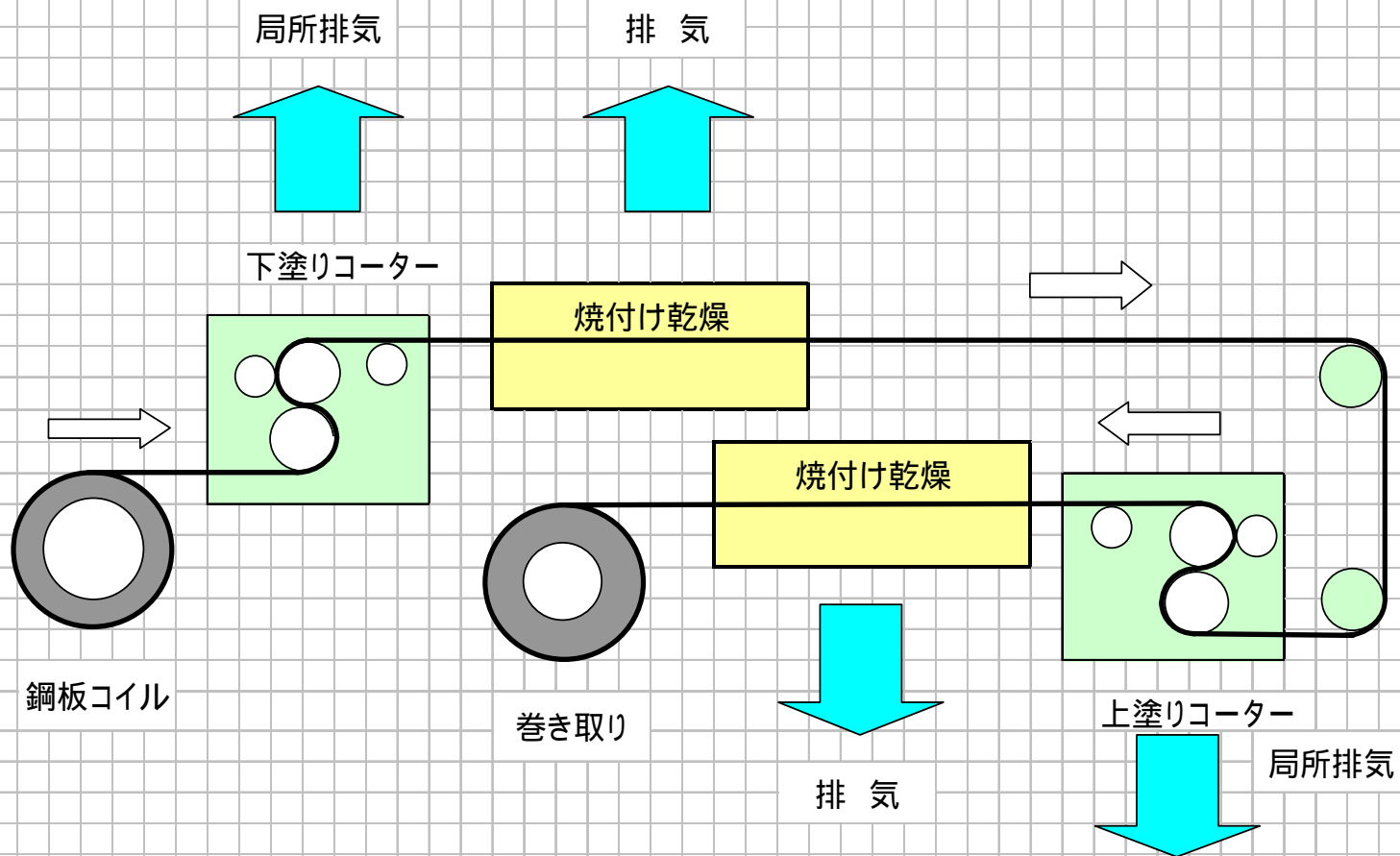
区分	100トン以上	50トン以上 100トン未満	10トン以上 50トン未満	10トン未満	合計事業所数
亜鉛メッキ 鋼板	2	3	5	18	28
その他	4	5	3	16	28

平成14年度PRTRデータより集計

キシレン、トルエン、エチルベンゼンの大気排出量

塗装施設を持つ事業所合計：1991トン(事業所平均：36トン)

3. 塗装施設の概要 亜鉛めっき鋼板の例



排気状況

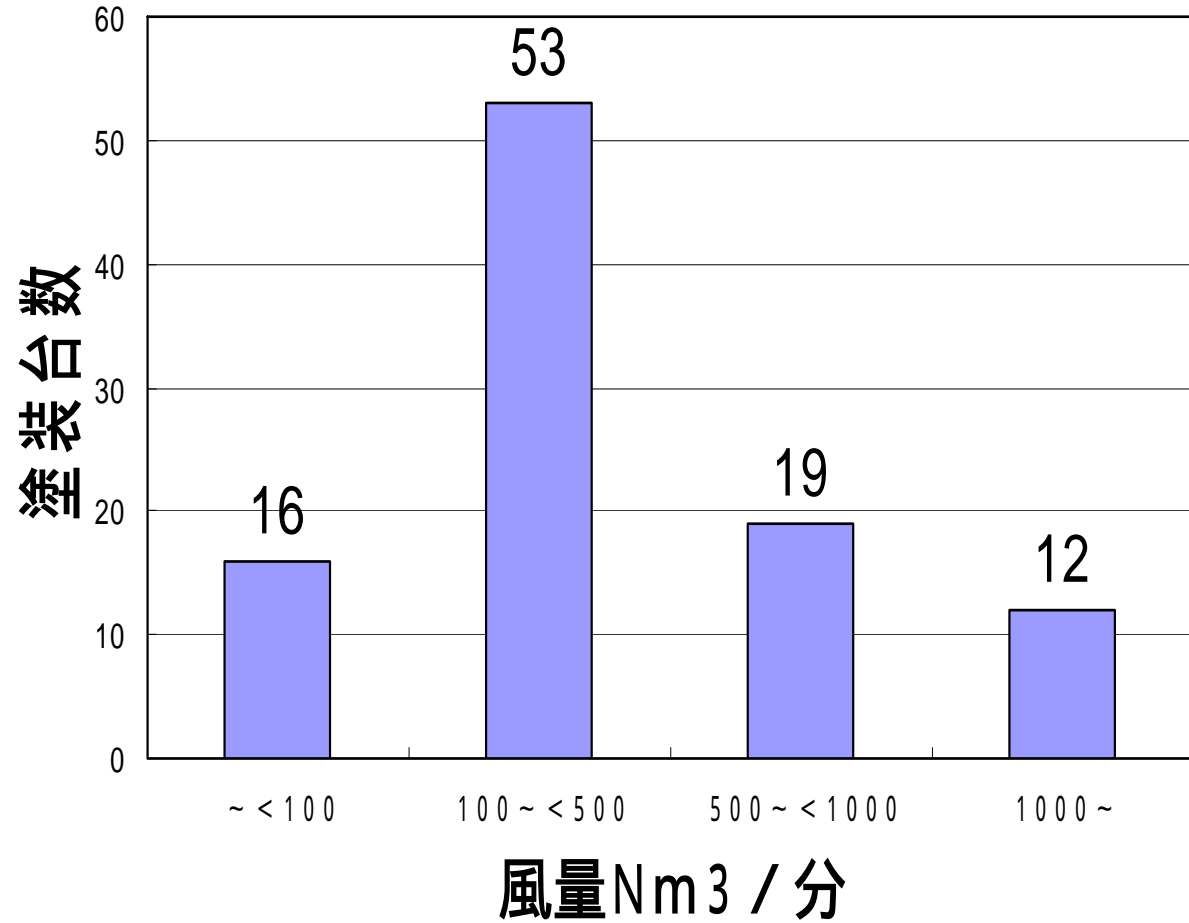
塗装工程

亜鉛メッキ鋼板例

送風機

24社100台

平均463Nm³/分



排気状況

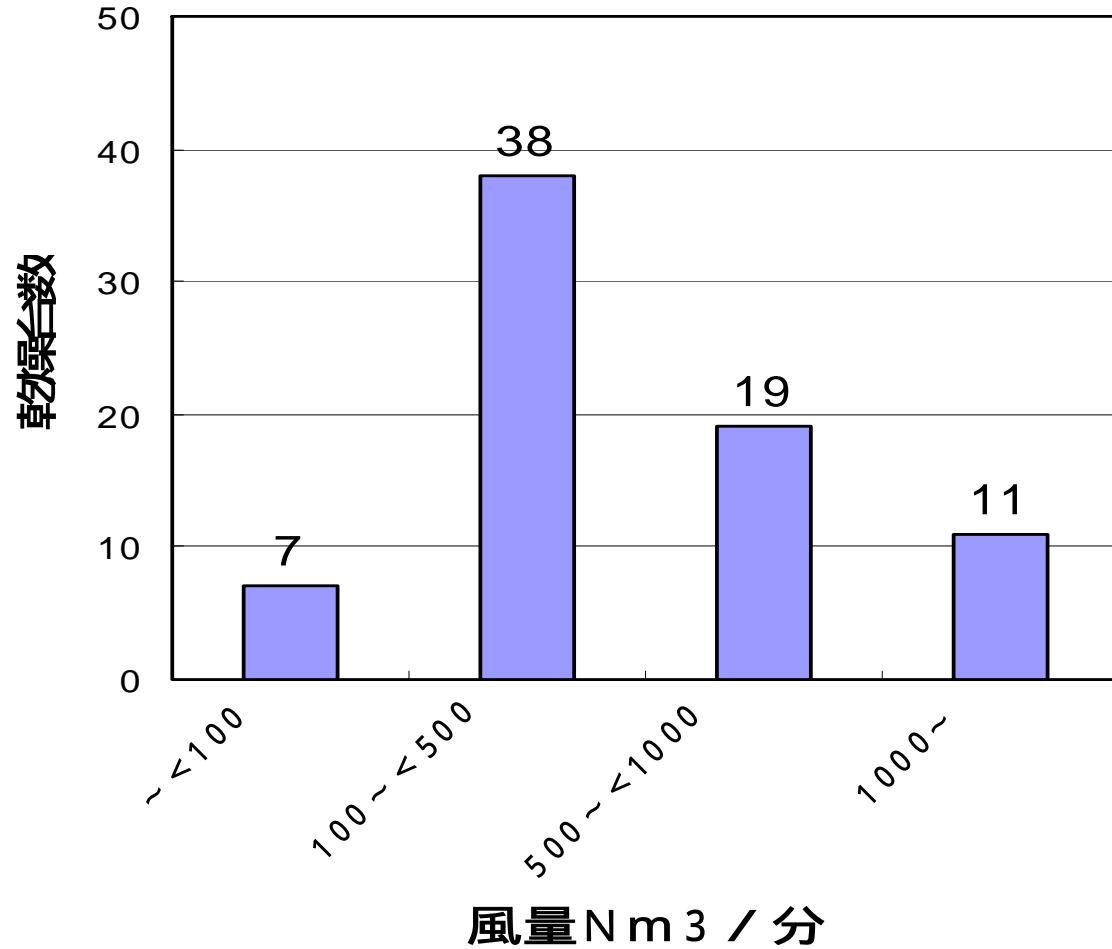
乾燥工程

亜鉛メッキ鋼板例

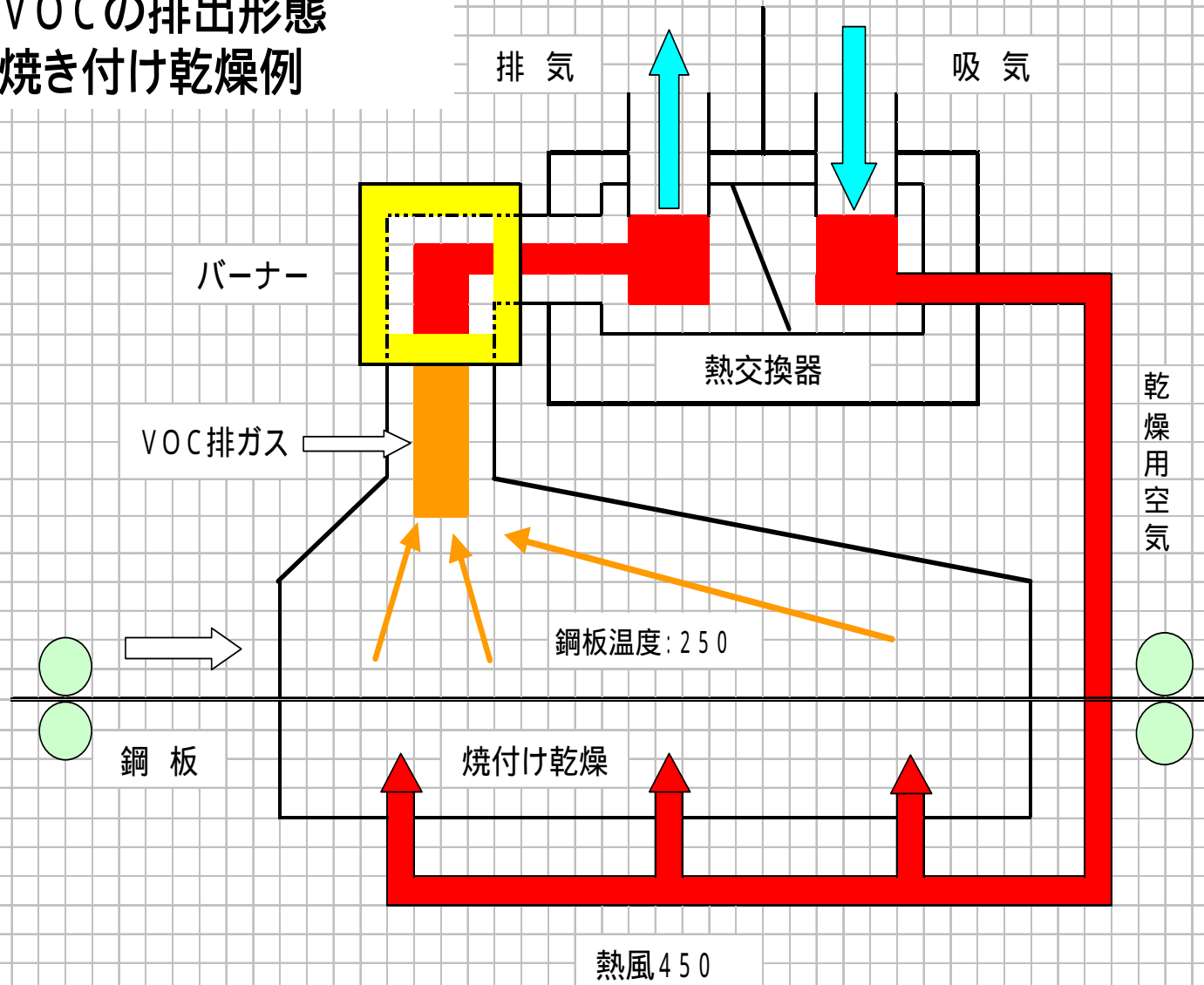
送風機

24社75台

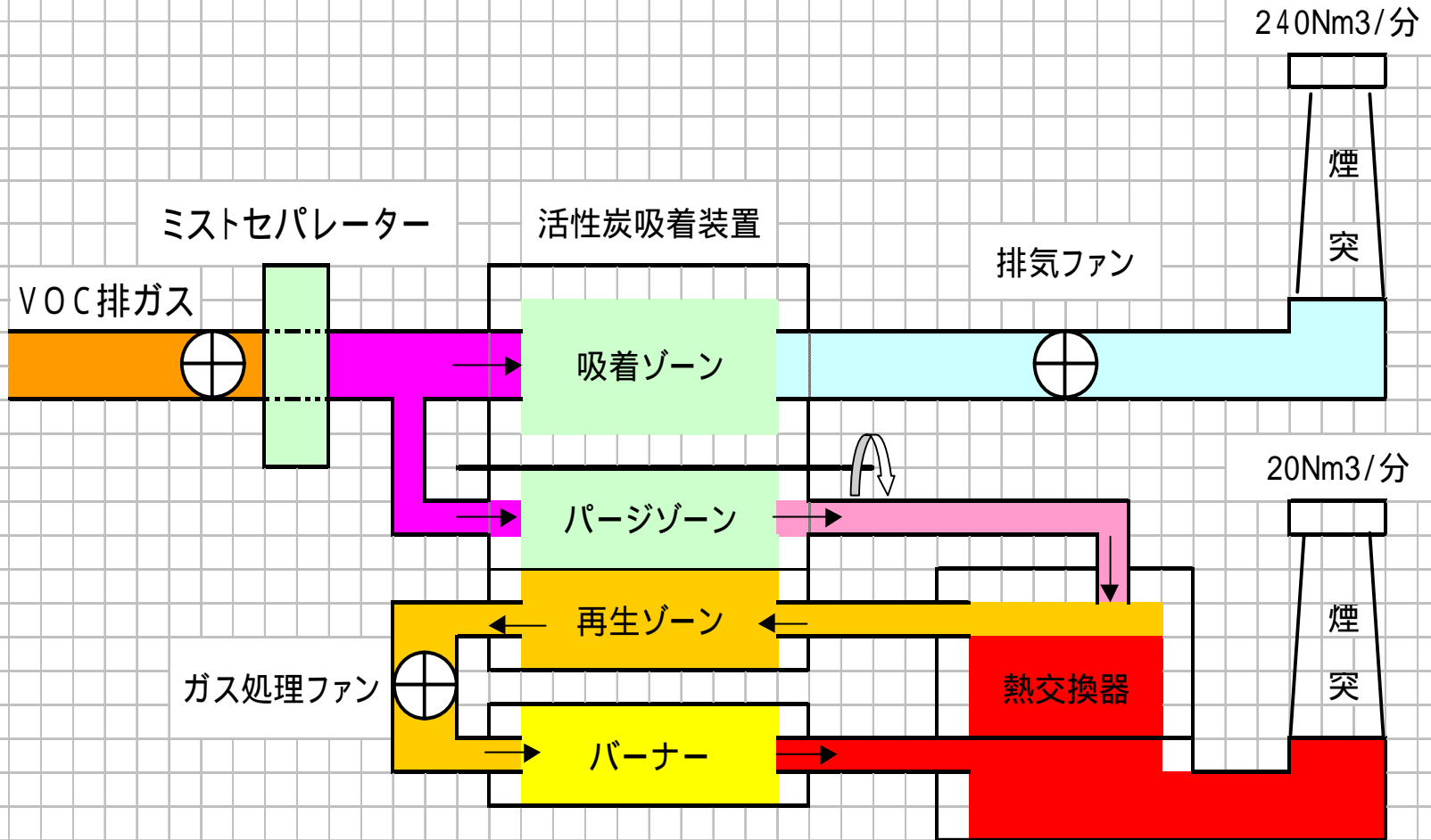
平均492 Nm³/分



4. VOCの排出形態 焼き付け乾燥例



VOCの排ガス処理事例



5 . V O C 排出抑制の自主的取り組み

有害大気汚染物質 4 物質の例

- 鉄鋼連盟では経済産業省並びに環境省がまとめた「事業者による有害大気汚染物質の自主管理促進のための指針」に基づき、自主管理計画を策定
 - 第1期: 1997年3月(1997~1999年度)
 - 第2期: 2001年7月(2001~2003年度)
- 対象はベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタンの4物質

VOC排出抑制に係る自主的取組みの状況

物質	第1期			第2期(目標)		第2期(実績)	
	H7年度	H11年度	削減率	H15年度	削減率	H15年度	削減率
ベンゼン	1,939	728	62%	330	55%	260	64%
トリクロロエチレン	557	391	30%	240	40%	225	43%
テトラクロロエチレン	124	113	9%	68	40%	79	30%
ジクロロメタン	1,417	1,653	17%	992	40%	496	70%
計	4,037	2,885	29%	1,630	44%	1,060	63%

VOC排出抑制に係る自主的取組みの検討

- ・塗装は品質の一部であることから需要家との連携が必要
- ・VOC排出状況は多種であり、事業者の自主性を尊重
- ・P R T Rに加えて、主要なVOC全体を特定して進捗を監視
(水性塗料などに含まれるものも含めて)
- ・削減事例を展開促進
- ・削減目標は2000年度比で2010年度末までに30%削減